

家族面会室の整備、介護職員の処遇改善などで質疑 6月定例議会の厚生常任委員会審査

6月定例議会が7日から始まりまし
た。会期は21日まで。上程された議案
は今年度一般会計補正予算、柿崎屋内水
泳プール大規模改修工事の工事請負契
約、ロータリー除雪車、除雪ドーザなど
の財産の取得についてなど18件です。
議案のなかで議論になるものはあまりな
く、むしろ、第7次総合計画や第三セク
ターなど所管事務調査の方が活発な議論
となりそうです。

8日からは常任委員会審査が行われて
います。今号では、厚生常任委員会審査
の様子を報告します。

今年度の一般会計補正予算では、介護
保険施設等の家族面会室の整備補助費、
支援員、介護職員の処遇改善経費、新型
コロナウイルスワクチンの4回目接種や
5歳から11歳の小児に対する1・2回
目の接種費用等が計上されました。この
日の委員会では、介護保険施設等の家族
面会室の整備と支援員などの処遇改善を
中心に質疑が行われました。

今回、家族面会室が整備されるのは、
「グループホームぬくもりの里」（三和
区水科）、「こぶしの丘」（国府1）、
五智養護老人ホーム、ケアハウス上越
（新光町3）の4施設。整備費は408万
円ほどです。

委員からは、①面会室の整備はどのよ
うな内容となるのか、②どういう経緯で
家族面会室を整備する施設が4か所と
なったのか。③市内の64施設での整備
状況をつかんでいたら、明らかにしてい
ほしい、④面会室の整備や換気設備の設置
以外にも、「居室にいながらの面会」が
できるような機器の整備などあってもい



い。それらのメニューはないのか、⑤コ
ロナ禍にあって面会制限がされている
が、実際に会って面会できる方向性はあ
るのか、などの質問が相次ぎました。

これらに対して市側は、「①家族面会
室への動線を確保した上で、面会者と利
用者が接触しないようパーテーション、
アクリル板を設置したり、換気設備を設
置したりして感染症対策をするのが主な
内容だ、②今回は手上げ方式で補助をす
ることにした。市が所管する64施設で
手を上げたところが対象となる。他のと
ころはいくつか確認したが、すでに対策
を講じている。③24ある特別養護老人
ホームはすべて整備されている。市が所
管する施設の全部はつかんでいない。で
きるかぎり確認していきたい。④他にも
メニューがある。改めて事業所に周知し
て対応していきたい。⑤6月1日付け
で、県から高齢者施設での面会実施につ
いての文書が来ているが、軽費老人ホ
ムなどでは、ワクチン接種等を踏まえて
面会していただいている。適切に実施さ
れていくものと思う」などと答えていま
した。

職員の処遇改善については、今回、4
月にさかのぼって、支援員と介護職員の
給料月額を9000円引き上げるという内
容になっています。委員からは、「給料
引き上げの対象を支援員、介護職員だけ
にしぼった理由は何か」などといった質問
が出されました。これに対して、市側
は、「国の制度に基づいて支援員、介護
職員、それぞれ、9000円引き上げた。
ただ、施設では9000円の引き上げ分の
一部（3000円

から4000円）
を他の職種の
引き上げに回
しているところ
もある」など
と答えていま
した。

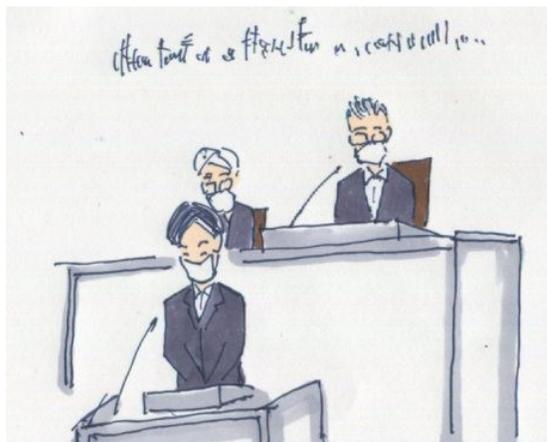
国は介護職
員全体の給
料引き上げ
ができるよう
に支援す
べきです。



【ダイコンソウ】バラ科
の多年草。漢字で「大根
草」と書きます。林の中
や昔の道などにありま
す。草丈は25㍍～60㍍
ほど。最上部に径15㍍
ほどの鮮やかな黄色い花
を咲かせます。花期は7
月～8月と言われていま
すが、今年はずすでに咲い
ています。花言葉は「前
途洋洋」「希望あふれ
る」です。写真は6月4
日、吉川区小苗代にて撮
影しました。

委員からは、①面会室の整備はどのよ
うな内容となるのか、②どういう経緯で
家族面会室を整備する施設が4か所と
なったのか。③市内の64施設での整備
状況をつかんでいたら、明らかにしてい
ほしい、④面会室の整備や換気設備の設置
以外にも、「居室にいながらの面会」が
できるような機器の整備などあってもい
われま
す。
私は23番目、17日の午後
に登壇の予定です。
質問のテーマは、豪雪対
策、(株)杜氏の郷の民営化に
ついて、米価下落対策につ
いての3つです。
どなたでも傍聴できます
ので、ぜひお出かけくださ
い。お待ちしております。
右のイラストは、6月議
会初日に提案理由の説明を
する中川幹太市長です。

私の一般質問は17日



はしづめ法一の
活動レポート

No.2063 2022.6.12
発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
Tel 025-548-3628
通じないときは 090-5392-1961
E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp
URL <http://www.hose1.jp/>

ブログ
「ホーセの
見
てある記」は
← こちら
橋爪法一 検索

春よ来い

第七一回 グラジオオラス

見たわけでないのに話を聞いただけで、見た時と同じくらい、あるいはそれ以上に花と作る人への思いがふくらんだ話です。

先日、自宅の庭や畑でたくさんのお花を育てているM子さんから、「近くを通んならたら、私んちの花も見てくれない」と誘われました。Mさんが育てている花は園芸種です。私はどちらかというと野の花の方が好きな人間ですので、園芸種には大きな関心はありません。でも、一人で食堂をやっているMさんが「自分ちの花も見てほしい」と言うからには、花について、何か特別の思いを持っているに違いない、そう思って出かけてきました。

Mさんのおうちに着いたのは午後二時前でした。駐車場に車を止めると、Mさんは砂利敷きをしている最中でした。「いやー、疲れるわ。だれもしてくんねもんだすけ」そう言って、Mさんは手を休めました。そして、すぐに駐車場のまわりに咲いている白やピンク、紫などの花の説明をはじめました。

そのなかで東側の植え込みにあったピンク色の花が私の気を引きました。名前はゴテチャ。空に向かって大きく手を広げているような花姿がとても素敵です。近くには田んぼが何枚も続いていて、そのずっと向こうには清里や板倉の山々も見えます。さらに山の上の方には青空が広がっています。これはカメラに収めなきゃ、そう思って、ピンクの花に焦点を当てて、写真を撮りました。Mさんは、「いいでしょう」と私に声をかけ、「ニハニハ」していました。

玄関先で赤やピンク、オレンジ色のバラやシニアなどの花を咲かせているお店に入らせてもらってからは、コーヒーをいただきながらMさんの花人生をたっぷり聞かせてもらいました。

Mさんは子ども頃から花が大好きで、将来は花屋さんになりたいと思っています。

たそがれです。残念ながら、花屋にはなれませんでした。せんとした、ふるさと板倉に戻ってからは、家の玄関や屋敷内にできるだけ多くの花を咲かせました。それでも足りず、畑にも花を植え続けてきました。

たくさんのお花の話の中で、注目したのはグラジオオラスの話です。このとき、Mさんの目が一段と輝いて見えました。

Mさんは数十年前から畑にグラジオオラスを植えています。最初は少しだったので、毎年増やし続け、現在は三〇株ほどの長さの畝(うね)を何と三列も作っているというのです。

グラジオオラスの花はアヤメ科の園芸種。

夏場の七月、八月に赤、黄、白、ピンクなどの花を咲かせます。咲いたグラジオオラスは自分の家で使うだけでなく、Mさんが日頃仲良くしている大切な人にあげます。あるときは一番きれいに咲いている一本を、あるときは両手で抱きかかえなければならぬほごつさり……。

昨年の夏は、真っ赤に輝くグラジオオラスを一本、病気とたたかっている新井の同級生にプレゼントしました。この一本には花が二十数個もついていたそうです。

お盆の少し前には近所の八〇代のお母さん、Tさんのところへ持参しました。Tさんもまた、花が大好きで、Mさんと競い合って花を育ててきた人です。でも病気を患ってからは思うように花を楽しむことができなくなりました。それで、お盆の前にグラジオオラスを抱きかかえるほどたくさん持って行き、これを玄関先の大きな壺の中に入れて楽しんでもらおうのだそうです。

Mさんはいま、七〇代の後半。数年前に息子さんや亡くし、お連れ合いと二人暮らしです。花を売ってはいませんが、心は花屋さん。たくさんのお花をつくって元気をもらい、人にあげて元気のおすそわけをする、Mさんの花づくりは続きます。

またしても「一位不動」、入札 中川市長の政治姿勢が問題



柿崎屋内水泳プールの大規模改修工事の入札が5月9日、行われました。この入札には、三牧・西田共同企業体など4社が参加、3回に及ぶ入札の結果、三牧・西田共同企業体が落札しました。

下表はその入札状況を記録したのですが、ごらんの通り、三牧・西田共同企業体が3回とも最低価格を入れるという結果になりました。こういう入札結果については、「一位不動」と呼ばれ、全国市民オンブズマンなどでは、談合の状況証拠だとして警告しています。

昨年秋、市長に当選した中川氏は、

選挙公約で、「特定の業界と既得権益によるしがらみを持ちません」「行政を可視化する」「単一入札原則にとられず、「地域還元性」を評価する自治体購買制度へ」などと書いていました。具体的に何をどうするかはよくわかりませんが、入札制度改革には意欲を持っていて、こうした入札結果は許さないものと期待していました。しかし、これまでの市政と同じように、こうした「一位不動」入札結果を受け入れ、議会に工事請負契約の提案をしてきました。これでは入札・契約制度改革にはつながりません。

入札者	入札金額(万円)		
	第1回	第2回	第3回
三牧・西田共同企業体	20,200	19,800	19,400
高館・中田共同企業体	21,510	19,950	19,500
田中・大栄共同企業体	20,750	19,900	19,580
大島・相村共同企業体	20,900	20,000	辞退

上越地域各消防署における 空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	6月1日(水)	6月8日(水)
上越南消防署	0.057	0.053
上越北消防署	0.043	0.043
新井消防署	0.057	0.057
頸北消防署	0.050	0.057
頸南消防署	0.067	0.060
東頸消防署	0.040	0.040
名立分遣所	0.053	0.060
高士分遣所	0.047	0.050